

11月1日 から

小児用肺炎球菌ワクチン

の内容が変わります

小児用肺炎球菌ワクチンは、11月1日より、これまで使用されてきた「プレベナー7（沈降7価肺炎球菌結合型ワクチン）」から「プレベナー13（沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン）」に変わります。

これまでの7種類の肺炎球菌に対する予防効果に加えて、新たに6種類を追加した「プレベナー13」に変更することにより、従来よりも多くの肺炎球菌に対して予防効果が期待できることになりました。

標準的な予防接種スケジュールは、これまでと同じです。

	初回(1回目)	初回(2回目)	初回(3回目)	追加接種
標準月齢	2カ月	4カ月	6カ月	12~15カ月
未接種者	プレベナー13	プレベナー13	プレベナー13	プレベナー13
1回接種者	プレベナー7接種済	プレベナー13	プレベナー13	プレベナー13
2回接種者	プレベナー7接種済	プレベナー7接種済	プレベナー13	プレベナー13
初回接種完了者	プレベナー7接種済	プレベナー7接種済	プレベナー7接種済	プレベナー13
追加接種完了者	プレベナー7接種済	プレベナー7接種済	プレベナー7接種済	プレベナー7接種済



Q. どうして変わるの？

A. 肺炎球菌には90種類以上あり、その内、重篤な肺炎球菌感染症を引き起こすことの多い7種類に対する予防接種が実施されて、肺炎球菌による髄膜炎が減りました。

しかし7種類以外の肺炎球菌による感染症の割合が増えて、新たに追加された6種類がその約30%を占めると考えられ、13種類の肺炎球菌に対するワクチンになりました。

Q. 副反応は大丈夫？

A. 注射部位の発赤、腫れや発熱等が主な副反応です。

※詳しくは、「小児肺炎球菌ワクチンの切替えに関するQ & A（厚生労働省ホームページ）」
(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/qa_haienkyuukin.html)
または町ホームページからご覧になれます。

※お問い合わせは、健康増進担当(河野)まで